



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 大崎電気工業株式会社

コード番号 6644 URL <http://www.osaki.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役会長

(氏名) 渡邊 佳英

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 経営戦略室長

(氏名) 高野 澄雄

TEL 03-3443-9133

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

配当支払開始予定日

平成24年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	28,793	34.8	767	△43.0	1,128	△24.0	101	△88.7
24年3月期第2四半期	21,360	4.3	1,346	5.9	1,485	2.9	899	102.2

(注)包括利益 25年3月期第2四半期 521百万円 (△41.7%) 24年3月期第2四半期 894百万円 (164.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	2.84	2.55
24年3月期第2四半期	24.42	22.38

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
25年3月期第2四半期	78,152		36,346		31.7
24年3月期	79,352		36,204		30.9

(参考)自己資本 25年3月期第2四半期 24,807百万円 24年3月期 24,532百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
25年3月期	—	6.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	65,000	37.2	3,100	△6.9	3,000	△6.7	1,600	19.5	44.88

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	38,550,684 株	24年3月期	38,550,684 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	2,900,733 株	24年3月期	2,900,482 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	35,649,998 株	24年3月期2Q	36,834,210 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界景気の減速等を背景に回復の動きが弱まり、依然として厳しい状況にあります。欧州や中国等、経済環境を巡る不確実性は高く、円高、デフレ、電力供給の制約等リスク要因も多く、先行きが懸念されております。

当社グループの経営環境は、計測制御機器事業では、主力取引先である電力会社が原子力発電所の再稼働問題を抱える等、混沌とした状態が続いております。電力各社が経費削減を強力に推し進める中、メーカー間の競合も激化し、厳しい状況が継続しております。一方、FPD（フラットパネルディスプレイ）関連装置事業におきましては、主要顧客が属するデジタル家電業界において新規の投資が抑制される状況が続いております。

このような経営環境のもと、当社グループは販売促進活動ならびに原価低減活動を推進するなど売上の拡大と経営効率化に取り組み、全社をあげて業績の向上に努めてまいりました。

連結売上高につきましては、計測制御機器事業で前期に子会社化したSMB United Limited（現 OSAKI United International Pte. Ltd. 以下、OUIという。）及びその子会社の損益計算書を当連結会計年度より連結したこと等により前年同期比34.8%増の287億9千3百万円となりました。

利益面につきましては、計測制御機器事業でOUIの寄与が低かったことや販売価格が低下したこと、FPD関連装置事業で減益になったこと等により営業利益は前年同期比43.0%減の7億6千7百万円、経常利益は受取配当金が増加したこと等もあり前年同期比24.0%減の11億2千8百万円、四半期純利益は特別損失に投資有価証券評価損3億6千8百万円を計上したこと等により前年同期比88.7%減の1億1百万円となりました。

（当社グループのセグメント別概況）

（計測制御機器事業）

当事業は、厳しい事業環境ではありましたが、OUIを連結したことにより売上高は増加しました。しかしながら、OUIで一過性の費用が発生したこと、および電力会社向け製品の販売価格が低下したこと等により利益は減少しました。この結果、売上高は前年同期比38.9%増の279億3千7百万円、営業利益は前年同期比29.1%減の9億4千万円となりました。

（FPD関連装置事業）

当事業は、顧客企業の設備投資抑制による影響が大きく、FPD関連装置、半導体関連装置共に売上高が減少しました。この結果、売上高は前年同期比34.7%減の7億4百万円、営業損失は前年同期比1億7千7百万円増加し2億5千5百万円となりました。

（不動産事業）

当事業の売上高は前年同期比3.1%減の2億2千7百万円、営業利益は前年同期比14.3%減の8千2百万円となりました。

なお、セグメント別売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高7千6百万円を含めて表示しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の総資産、負債、純資産および自己資本比率の状況

総資産	78,152百万円	(前期末比	1,200百万円減)
負債	41,805百万円	(同	1,342百万円減)
純資産	36,346百万円	(同	142百万円増)
自己資本比率	31.7%	(同	0.8ポイント増)

当第2四半期末における総資産は、有形固定資産が15億3千万円、たな卸資産が13億3千7百万円それぞれ増加しましたが、受取手形及び売掛金が27億8千7百万円、現金及び預金が5億6千6百万円、投資有価証券が2億6千8百万円、流動資産の「その他」が2億6千7百万円、投資その他の資産の「その他」が1億4千4百万円それぞれ減少したこと等により、前期末と比較して12億円減少し、781億5千2百万円となりました。

負債は、社債が80億円、長期借入金が37億9千8百万円増加しましたが、短期借入金が111億8千6百万円、流動負債の「その他」が12億9千9百万円、支払手形及び買掛金が2億9千1百万円、役員賞与引当金が2億1千4百万円、固定負債の「その他」が1億6千3百万円それぞれ減少したこと等により、前期末と比較して13億4千2百万円減少し、418億5百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の減少1億1千2百万円、為替換算調整勘定の増加3億9千6百万円、少数株主持分の減少1億9千1百万円等により、前期末と比較して1億4千2百万円増加し、363億4千6百万円となりました。

なお自己資本比率は、前期末と比較して0.8ポイント増加し、31.7%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当期業績予想につきましては、平成24年5月15日発表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ14百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,645	10,079
預け金	2,062	1,829
受取手形及び売掛金	16,259	13,471
商品及び製品	3,512	4,111
仕掛品	2,214	2,824
原材料及び貯蔵品	4,349	4,478
その他	3,063	2,795
貸倒引当金	△107	△48
流動資産合計	41,999	39,542
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,227	8,040
土地	12,375	12,552
その他(純額)	6,907	7,449
有形固定資産合計	26,511	28,042
無形固定資産		
のれん	3,185	3,137
その他	566	752
無形固定資産合計	3,751	3,889
投資その他の資産		
投資有価証券	3,527	3,258
その他	3,572	3,427
貸倒引当金	△9	△8
投資その他の資産合計	7,090	6,678
固定資産合計	37,353	38,610
資産合計	79,352	78,152

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,823	6,532
短期借入金	18,481	7,295
未払法人税等	509	572
賞与引当金	1,419	1,377
役員賞与引当金	226	11
製品保証引当金	29	24
その他	5,393	4,094
流動負債合計	32,884	19,907
固定負債		
社債	—	8,000
長期借入金	3,246	7,044
退職給付引当金	1,318	1,398
役員退職慰労引当金	205	166
負ののれん	780	702
繰延税金負債	2,521	2,558
その他	2,190	2,026
固定負債合計	10,262	21,897
負債合計	43,147	41,805
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,686	4,686
資本剰余金	4,775	4,775
利益剰余金	17,586	17,473
自己株式	△1,848	△1,848
株主資本合計	25,199	25,086
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△161	△169
為替換算調整勘定	△506	△109
その他の包括利益累計額合計	△667	△279
新株予約権	191	249
少数株主持分	11,481	11,289
純資産合計	36,204	36,346
負債純資産合計	79,352	78,152

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	21,360	28,793
売上原価	15,385	20,915
売上総利益	5,975	7,878
販売費及び一般管理費	4,628	7,111
営業利益	1,346	767
営業外収益		
受取利息	16	15
受取配当金	90	468
負ののれん償却額	78	78
その他	40	82
営業外収益合計	226	644
営業外費用		
支払利息	19	97
為替差損	11	112
その他	56	73
営業外費用合計	87	283
経常利益	1,485	1,128
特別利益		
会員権売却益	17	—
特別利益合計	17	—
特別損失		
固定資産売却損	20	—
固定資産除却損	55	—
投資有価証券評価損	157	368
会員権評価損	3	—
特別損失合計	237	368
税金等調整前四半期純利益	1,264	759
法人税、住民税及び事業税	236	409
法人税等調整額	14	214
法人税等合計	250	623
少数株主損益調整前四半期純利益	1,014	136
少数株主利益	114	35
四半期純利益	899	101

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,014	136
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△133	△11
為替換算調整勘定	13	396
その他の包括利益合計	△120	385
四半期包括利益	894	521
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	780	489
少数株主に係る四半期包括利益	113	32

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	計測制御 機器事業	FPD関連 装置事業	不動産 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	20,103	1,079	177	21,360	—	21,360
セグメント間の内部売上高又は振替高	14	—	57	71	△ 71	—
計	20,118	1,079	234	21,432	△ 71	21,360
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は営業損失(△))	1,327	△ 77	95	1,346	—	1,346

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	計測制御 機器事業	FPD関連 装置事業	不動産 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	27,919	703	170	28,793	—	28,793
セグメント間の内部売上高又は振替高	18	0	57	76	△ 76	—
計	27,937	704	227	28,870	△ 76	28,793
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は営業損失(△))	940	△ 255	82	767	—	767

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。